

4 製造品出荷額等

(1) 概況

平成15年の製造品出荷額等は3兆0299億円で、前年に比べ1757億円の増（前年比6.2%増）となり、2年連続の増加となった。（利用上の注意⁵⁽²⁾）

（表8）

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは電気機器など14業種、減少したのは非鉄金属など10業種となった。

（表8，図13）

増加業種では電気機器の増加額が766億円で一番大きく、減少業種では非鉄金属が340億円で一番の減少額であった。電子部品・デバイスが製造品出荷額等全体の占める割合は14.3%で24業種のうち昨年に引き続き最大であった。

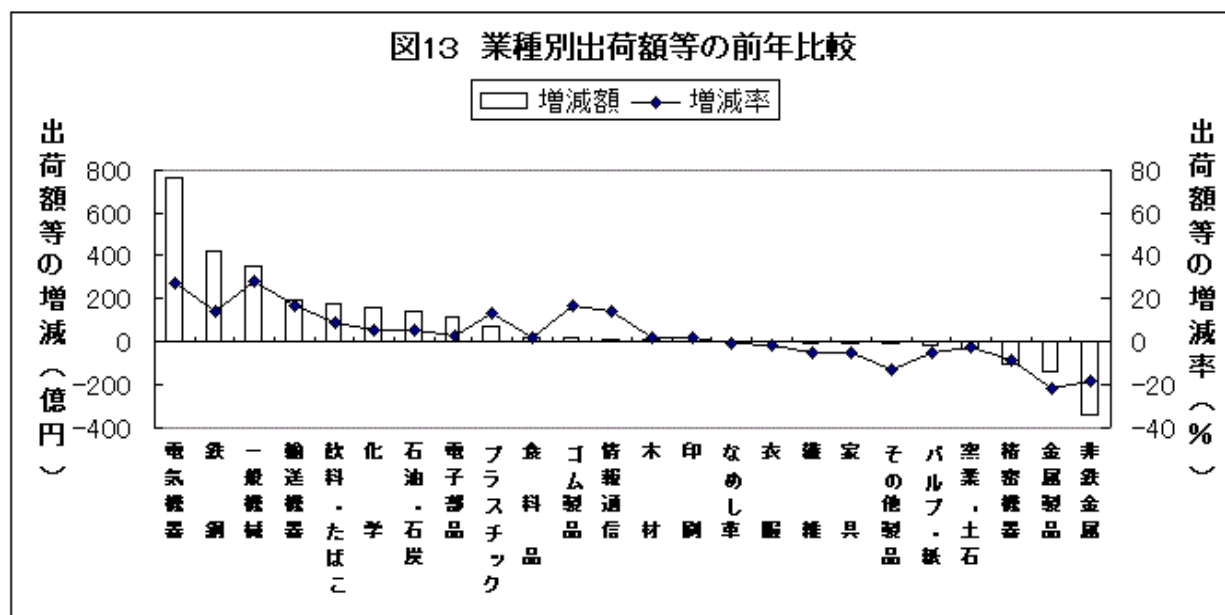


図14 業種別製造品出荷額等と構成比(単位%)

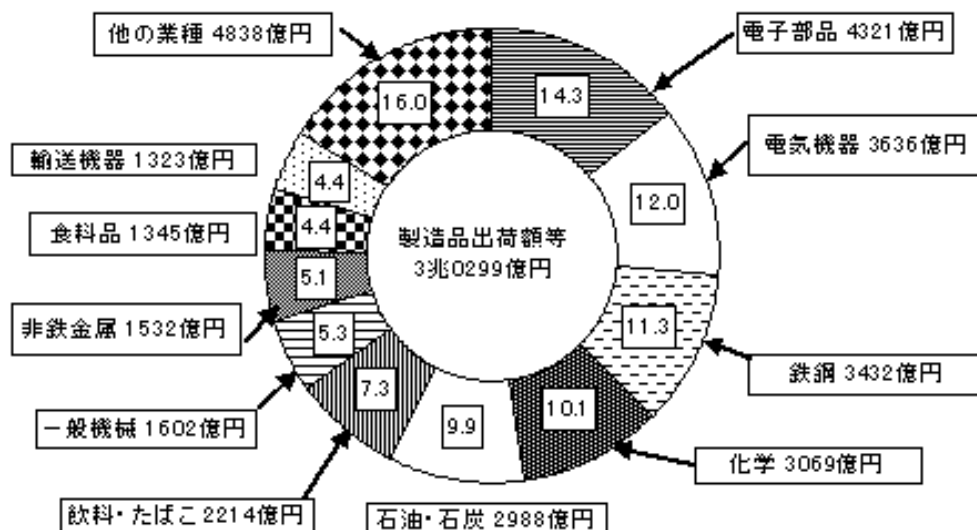


表8 業種別製造品出荷額等(従業員4人以上)

産業中分類	14年		15年			
	百万円	構成比 %	百万円	増減額	増減率 %	構成比 %
総数	2,854,180	100.0	3,029,917	175,737	6.2	100.0
09 食料品	132,467	4.6	134,504	2,037	1.5	4.4
10 飲料・たばこ	203,664	7.1	221,369	17,705	8.7	7.3
11 繊維	11,118	0.4	10,518	-601	5.4	0.3
12 衣服	14,304	0.5	14,041	-262	1.8	0.5
13 木材	26,101	0.9	26,617	516	2.0	0.9
14 家具	19,452	0.7	18,464	-988	5.1	0.6
15 パルプ・紙	27,364	1.0	25,871	-1,492	5.5	0.9
16 印刷	18,494	0.6	18,796	302	1.6	0.6
17 化学	291,387	10.2	306,856	15,468	5.3	10.1
18 石油・石炭	285,082	10.0	298,826	13,744	4.8	9.9
19 プラスチック	54,143	1.9	61,309	7,166	13.2	2.0
20 ゴム製品	10,134	0.4	11,791	1,658	16.4	0.4
21 なめし革	2,962	0.1	2,935	-27	0.9	0.1
22 窯業・土石	113,340	4.0	110,220	-3,120	2.8	3.6
23 鉄鋼	301,451	10.6	343,231	41,780	13.9	11.3
24 非鉄金属	187,182	6.6	153,180	-34,002	18.2	5.1
25 金属製品	64,259	2.3	50,148	-14,111	22.0	1.7
26 一般機械	125,678	4.4	160,152	34,474	27.4	5.3
27 電気機器	287,053	10.1	363,628	76,575	26.7	12.0
28 情報通信	6,977	0.2	7,940	962	13.8	0.3
29 電子部品	420,816	14.7	432,130	11,314	2.7	14.3
30 輸送機器	113,627	4.0	132,280	18,653	16.4	4.4
31 精密機器	128,112	4.5	117,303	-10,809	8.4	3.9
32 その他製品	9,013	0.3	7,809	-1,204	13.4	0.3

・表8に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

表9 従業員規模別製造品出荷額等(従業員4人以上)

従業員規模別	14年(百万円)	15年(百万円)	増減額	増減率(%)	構成比(%)
総数	2,854,180	3,029,917	175,737	6.2	100.0
(小規模)	232,397	233,602	1,205	0.5	7.7
4~9	63,289	66,995	3,706	5.9	2.2
10~19	100,302	93,003	7,299	7.3	3.1
20~29	68,806	73,604	4,797	7.0	2.4
(中規模)	916,114	952,161	36,047	3.9	31.4
30~49	105,522	103,202	2,320	2.2	3.4
50~99	313,594	325,531	11,937	3.8	10.7
100~199	362,877	359,167	3,710	1.0	11.9
200~299	134,121	164,261	30,140	22.5	5.4
(大規模)	1,705,669	1,844,154	138,485	8.1	60.9
300~499	664,615	802,682	138,066	20.8	26.5
500~999	X	X	X	X	X
1,000~	X	X	X	X	X

・表9に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(3) 従業者規模別状況

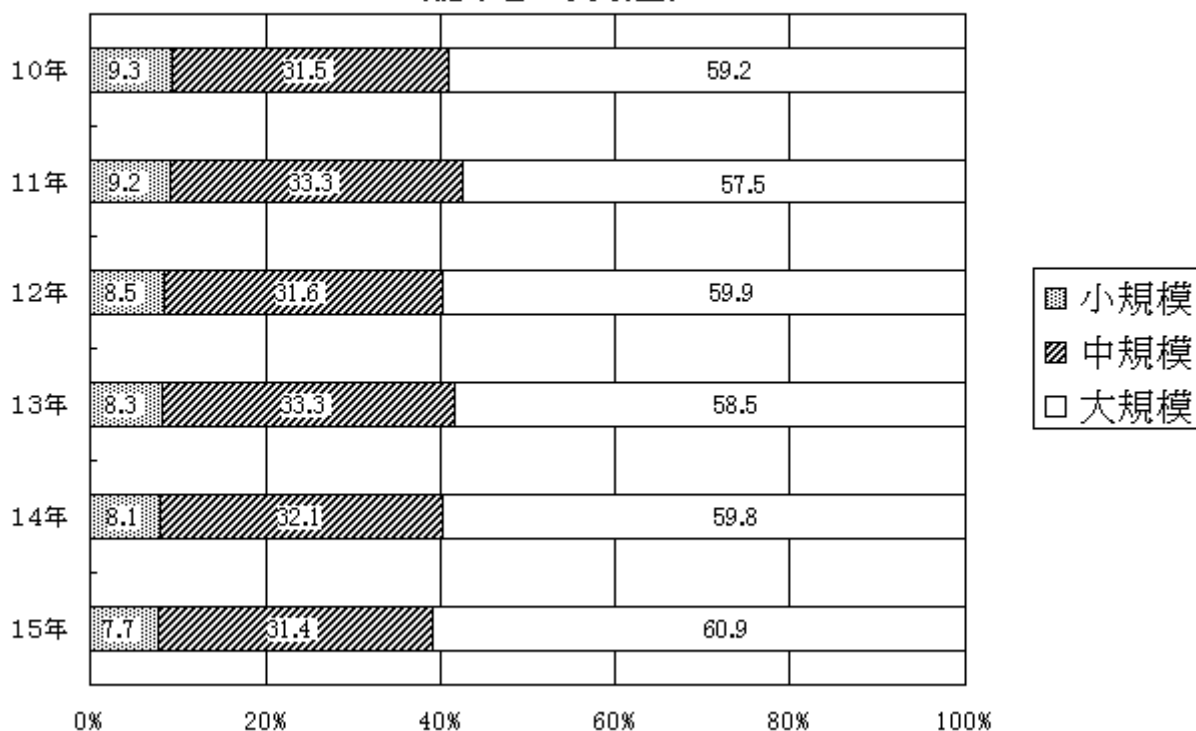
全ての層で前年を上回った。

・規模別構成比

小規模層 (4 ~ 29 人) 7.7% (2336億円)
 中規模層 (30 ~ 299 人) 31.4% (9522億円)
 大規模層 (300人以上) 60.9% (1兆8442億円)

(表 9 , 図 1 5)

図 1 5 製造品出荷額等の従業者規模別構成比の推移
 (従業者 4 人以上)



(4) 市郡別状況

前年に比べ増加したのは 10 市 5 郡、減少したのは 1 市 7 郡となった。

・主な増加市町村

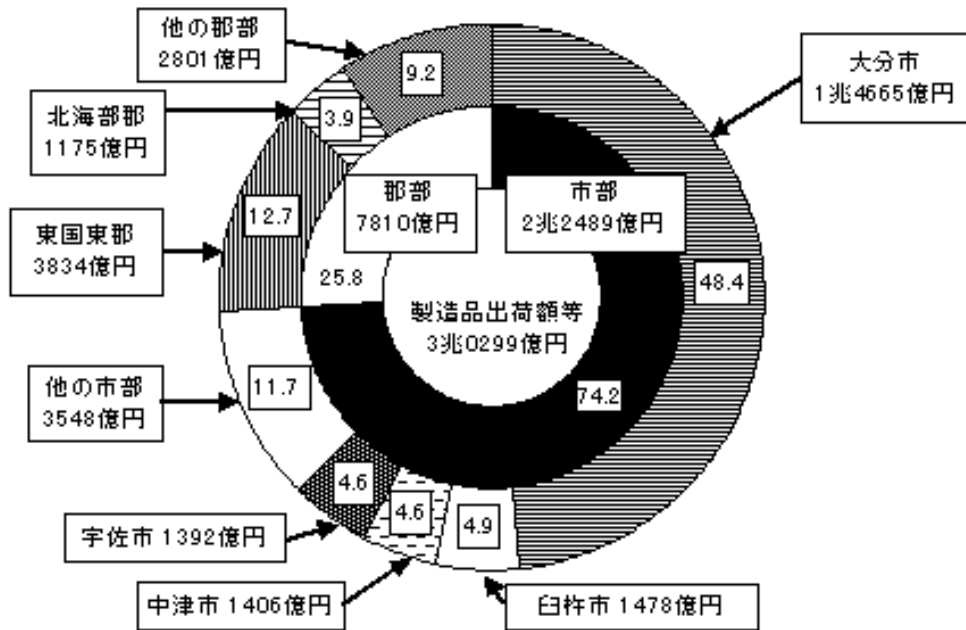
東国東郡 (前年比 674億円・21.3%増)
 大分市 (同 646億円・4.6%増)
 中津市 (同 218億円・18.3%増)
 臼杵市 (同 214億円・16.9%増)

・主な減少市町村

北海部郡 (前年比 353億円・23.1%減)
 大野郡 (同 45億円・8.1%減)
 津久見市 (同 6億円・1.5%減)
 西国東郡 (同 3億円・7.3%減)

(表 3)

図16 市郡別製造品出荷額等と構成比(単位%)



(5) 地区別状況

大野直入地区を除いて、前年を上回った。

(表3, 図17)

図17 地区別製造品出荷額等と構成比

